

## 「富山県ひとり親家庭実態アンケート」の結果について

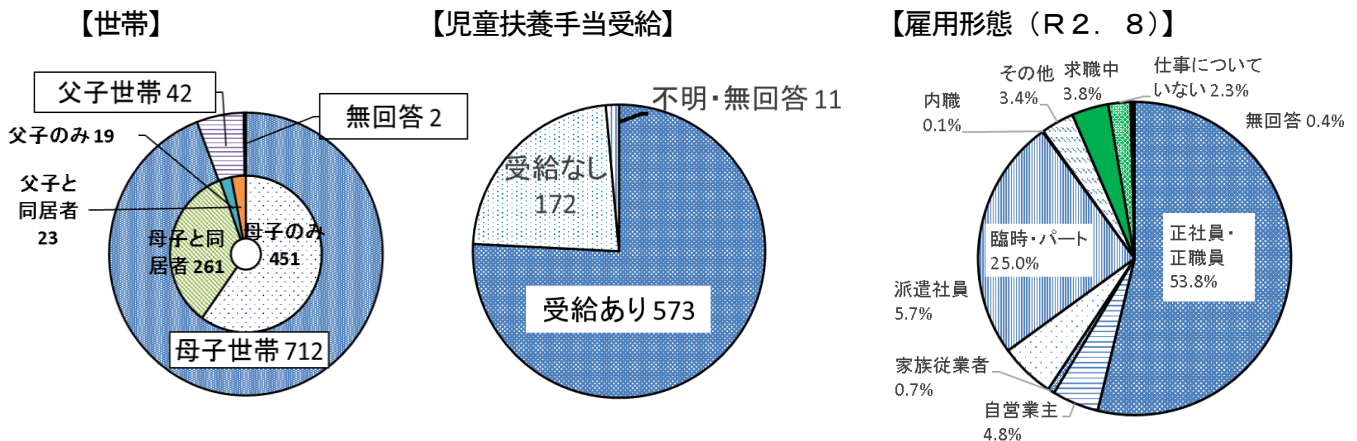
新型コロナウイルス感染拡大によるひとり親家庭への影響の実態を把握し、富山県ひとり親家庭等自立促進計画（第4次）の策定及び今後の施策の参考とするため、「富山県ひとり親家庭実態アンケート」を実施しました。

### 1 調査概要

- |          |  |                |
|----------|--|----------------|
| (1) 対象   | 母子世帯、父子世帯                                  |                |
| (2) 期間   | 令和2年8月7日（金）～9月7日（金）                        |                |
| (3) 項目   | 世帯の状況、仕事や収入・支出への影響、不安に思うことなど15項目           |                |
| (4) 方法   | 児童扶養手当の現況届受付時等に、市町村窓口で無作為に調査票を配布し郵送回収を行った。 |                |
| (5) 回収結果 | アンケート配布数                                   | 2,552          |
|          | 回答数  | 756（回収率 29.6%） |

### 2 結果の概要

#### (1) 回答者の属性



#### (2) 仕事、収入・支出への影響

- 就業や収入に変化があった割合は、54.8%で、そのうち65%が「勤務日数や時間が減った」と答えている。
- 収入が減少した人は、44.7%で、そのうち13.9%がコロナ感染拡大前と比較して、「5割以上収入が減少した」としている。
- 支出が増加した人は約7割で、そのうち約9割が「食費が増加した」と答えている。

#### (3) コロナ禍での不安や悩み

- 「生活費」の不安や悩みが54.5%で最も多く、次いで、「子育て・教育」40.5%、「新型コロナウイルスの感染」40.3%となっている。
- 平成30年度の実態調査結果と比較して、「自分や家族の健康」が13ポイント増加するなど、感染も含めた健康面や子育て・教育に関することを不安に感じる人が多い。

#### (4) 調査時点（R2.8）で必要としている支援

- 「経済的支援の充実」を求める声が77.1%と最も多く、次いで、「自治体のひとり親支援情報」32.7%、「食料品の無料配布」23.9%となっている。